

令和2年度私学大会参加チームの皆さんへ

以下のことが、体育館及び大会主催者から連絡がありますので、選手に周知徹底の程、よろしく願いいたします。

- (1) 検温チェックリスト（以下、チェックリスト）の提出について
- ・各学校（監督・選手）は、事前に京都府高体連卓球専門部のホームページより、チェックリストの欄からダウンロードし、必要事項を記入し、試合当日監督の先生に提出すること。
  - ・監督の先生は、チーム毎に回収し大会本部まで提出し、プログラムを受け取る。
  - ・当日チェックリストを提出願えない方は、体育館への入場は、固くお断りさせていただきます。尚、受付等には、チェックリストの予備は備え付けませんので、ご了承下さい。
- (2) 体育館使用に関して
- ・体育館への入退場は、1箇所となります。  
この入り口を先頭に一定間隔を保ちながら、横2人の2列縦隊で並んで下さい。  
その際係の先生の指示に従って下さい。  
尚、「密」を避けるため、  
**8時45分 役員・補助員・関係生徒**  
**9時15分 監督・選手**  
とさせていただきますので、ご注意下さい。（事情により若干の時差や変更があります。）
  - ・入り口でサーモグラフィセンサーによる検温を行います。そこで37度を超える場合は、別途検温を行います。
  - ・入場された方々は、導線に従い1階階段を降りてから2階観覧席にお上がり下さい。  
フロアと観覧席の移動は、1階からの移動になります。
  - ・2階観覧席では、前後左右1席分の間隔を空けて着席してください。  
チームの監督さんは、監督・選手のチェックリストを回収し、異常がないか、確認の上、フロアの本部に提出をし、プログラムを受け取って下さい。その際、異常にチェックのある選手がある場合、係の先生の指示に従って行動して下さい。  
開会式までに、その他の日は、競技開始までに願います。  
チェックリストに異常がある場合は、選手・監督・競技責任者と協議の上、参加の可否を決定します。
  - ・観覧席からの大声による応援は「無し」とします。
  - ・更衣室は、出来るだけ使用しないで下さい。万が一使用する場合は最低限度の時間で使用して下さい。
- (3) 競技運営について
- ・開会式は、フロアでは行いません。（優勝旗返還などの関係者のみフロア）
  - ・アリーナへの出入り口は、本部横の2箇所のみです。ここは、通常基本的には開放しておきます。（換気のため）  
ここに、手洗いの消毒用ジェルを設置するので、必ず入退場の際には手を消毒して下さい。
  - ・ベンチの椅子に座る場合は、直接座らないで下さい。必ず使用していないタオル、座布団など敷物を使用して下さい。選手等がフロアに直接座る場合も同じです。
  - ・試合毎のボール・卓球台・カウンターの消毒は、行いません。（その為にも、消毒の励行を遵守して下さい。）
  - ・ゲームに於いては、ベンチでの試合前後の握手、相手選手への握手は禁止です。（ハイタッチ等を含む）
  - ・ベンチでも、監督・選手はマスクを着用して下さい。
  - ・タオルは、備え付けの「カゴ」に入れて下さい。その際にコートにある使い捨てペーパーをカゴに敷き、その上にタオルを置いて下さい。カゴに直接タオルを置かないで下さい。チェンジエンドの際には、そのカゴを持って移動して下さい。自分の試合が終了したら、そのペ

一パータオルは、フェンスにあるゴミ袋に自分で捨てて下さい。

- ・コートや床に落ちた汗は、ペーパータオルで拭き取り、ゴミ袋に捨てて下さい。
- ・コートは、メインアリーナ4列6台、サブアリーナ4台を使用し、コート間の間隔は、4Mを保ちます。

(4) 最後に

各チームで観覧席を使用して、退館する際、自分たちが使った席を各チームで消毒して下さい。従いまして、掃除用の消毒液及び拭き取るものを、各学校で用意して下さい。(体育館側からの強い要望です。)